

# エンジンカッターによる労働災害を 防止しましょう！

令和4年1月、ひたちなか市において、エンジンカッターを使用してU字溝の切断作業中、キックバックを起こし、エンジンカッターの刃が作業者に当たり死亡する災害が発生しました。

同様の事故はこれまでにも全国で発生しています。

エンジンカッターを用いて作業を行う場合には、

キックバックによる災害を防止するため、事前に

安全な作業手順を確認した上で作業を行いましょう。



## 【エンジンカッター使用時の注意事項】

エンジンカッターを使用する場合には、**キックバックが起こりうるということ**を念頭に、以下の事項に注意のうえ、作業を行ってください。

- 作業は平坦な場所で、安定した状態で行うこと。
- 運転作業中は、ハンドルを両手でしっかりと持って機械を保持すること。
- キックバックが発生しやすい刃の上部の4分の1を使用しないこと。
- 刃の切断直線上に足を置かないこと。
- 刃が挟まれた場合は、必ずエンジンを切ってから引き抜くこと。
- その他メーカーによる取り扱い上の注意事項を守ること。

## 【エンジンカッターによる死亡災害事例】（全国）

発生年月	発生場所	業種	災害発生状況
令和4年1月	茨城	その他の土木工事	エンジンカッターを用いてU字溝の切断を行っていたところ、 <b>キックバック</b> を起こし、エンジンカッターの刃が作業者の首に当たり死亡した。
令和3年9月	北海道	その他の建築工事業	解体工事現場において、エンジンカッターを用いて梁の切断を行っていた際、エンジンカッターのブレード（刃）を引き抜こうとしたところ、 <b>反発したブレード</b> が作業者の首に当たり死亡した。
令和2年8月	兵庫	建築設備工事業	浄化槽への排水管敷設工事において、エンジンカッターで既設のヒューム管を切断中、 <b>キックバック</b> を起こしてエンジンカッターの刃が跳ね上がり、作業者の首に接触し死亡した。
平成30年9月	石川	河川土木工事業	河川の築堤工事において、U字溝をエンジンカッターで切断したところ、 <b>刃が反発し</b> 、切断作業を行っていた作業員の肩から胸に接触し死亡した。
平成23年2月	鹿児島	道路建設工事業	U字溝を敷設する作業中、エンジンカッターで切断を行っていた作業者が、首に裂傷を負い倒れている状態で発見されたもの（死亡）。
平成22年1月	宮城	道路建設工事業	エンジンカッターでU字溝を所定の長さに切断中、しゃがんだ状態でカッターの刃を上向きにして切断を行ったところ、 <b>刃が反発して跳ね返り</b> 、作業者の首に当たり死亡した。



厚生労働省・茨城労働局・各労働基準監督署

2022. 2